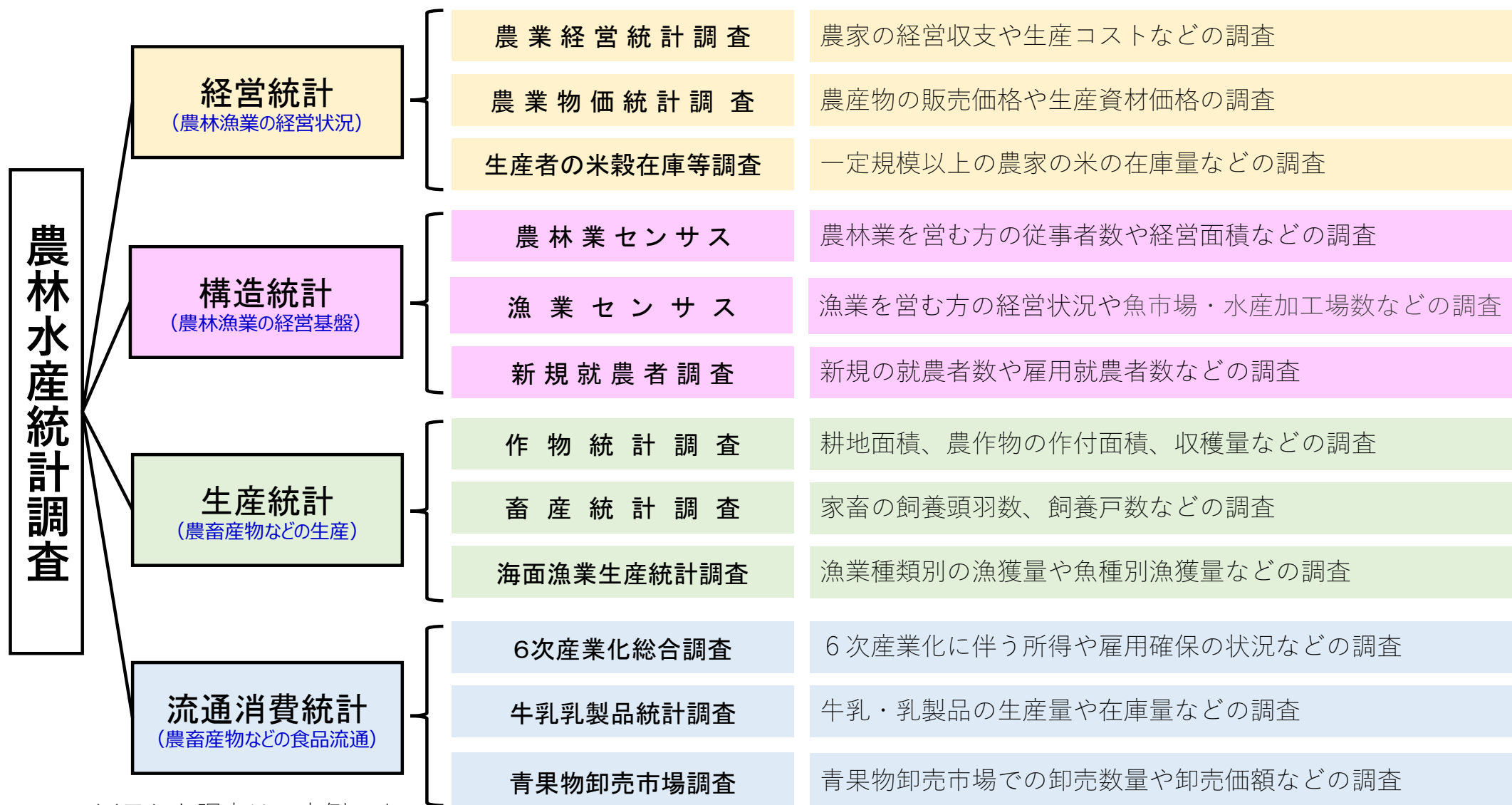


農林水産省では、私たちの食と農を支える各種施策の推進の基礎となる『農林水産統計調査』を実施しています。



※示した調査は一事例です。

農 林 水 産 統 計 調 査 と は



『統計』とは？

- ・ 一定の条件の集団について調べた結果を、集計・加工して得られた数値のことを「統計」と言います。

『農林水産統計調査』とは？

- ・ 農林水産業に関連する統計を調査するもので、私たちの食と農を支える各種施策の推進の基礎となる重要な情報インフラです。



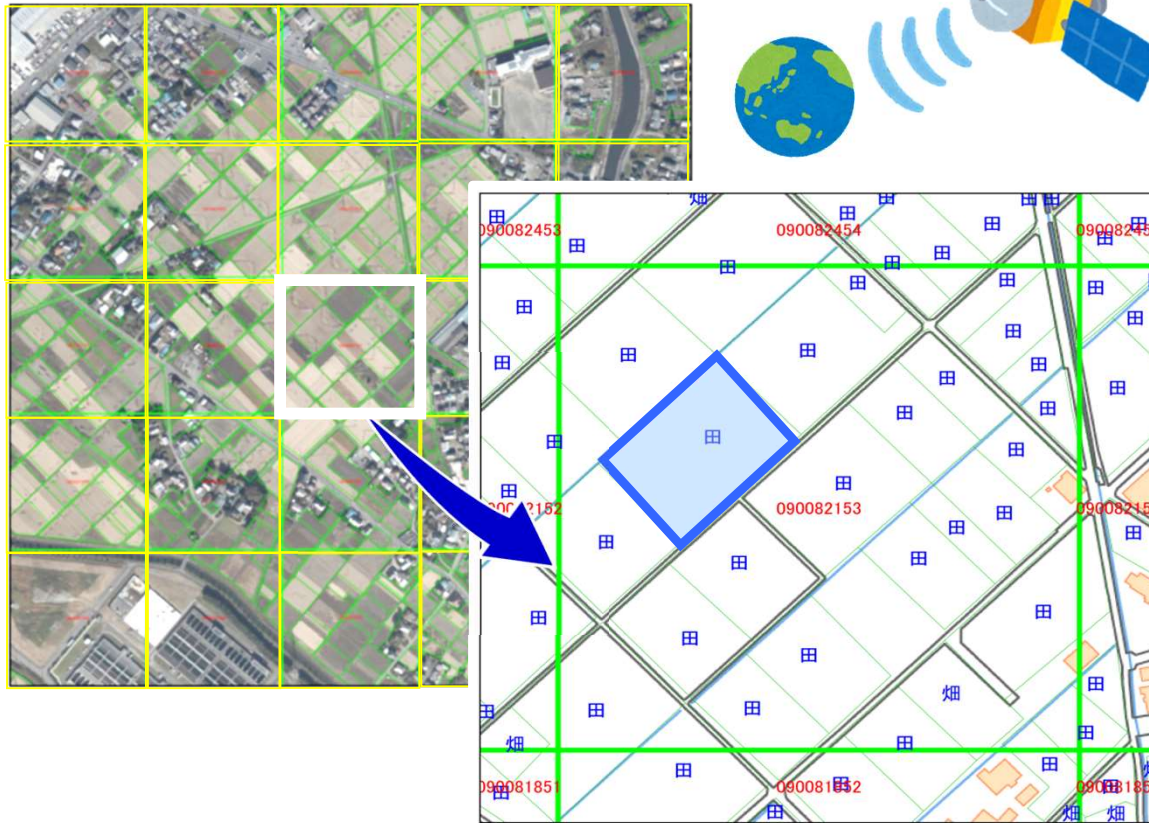
調査方法は？

- ・ 農林業センサスなど農家へのアンケート調査のほか、人工衛星データなどの先進技術を活かした調査や調査員が実際に、田んぼに入って実測する方法があります。

次のパネルからは、身近なお米の収穫量の調査（パネル
1 の『作物統計調査』の一つ）についてご紹介します。

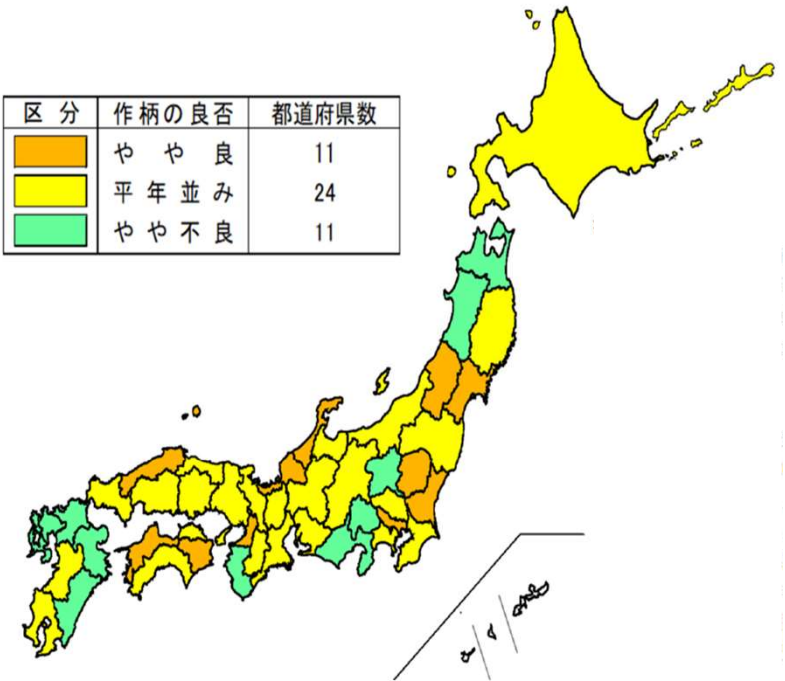


人口衛星データなどの 先進技術を利用した調査



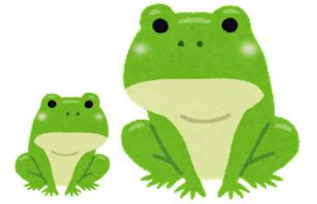
- 衛星画像を用いて全国の農地を区分し、調査の対象となる農地を抽出します。

区 分	作柄の良否	都道府県数
オレンジ	やや良	11
黄	平年並み	24
緑	やや不良	11



- 『気象データ』と『人工衛星データ』（地表温度、日照量、植生指数等）を分析して、『作柄の良否』を予測します。

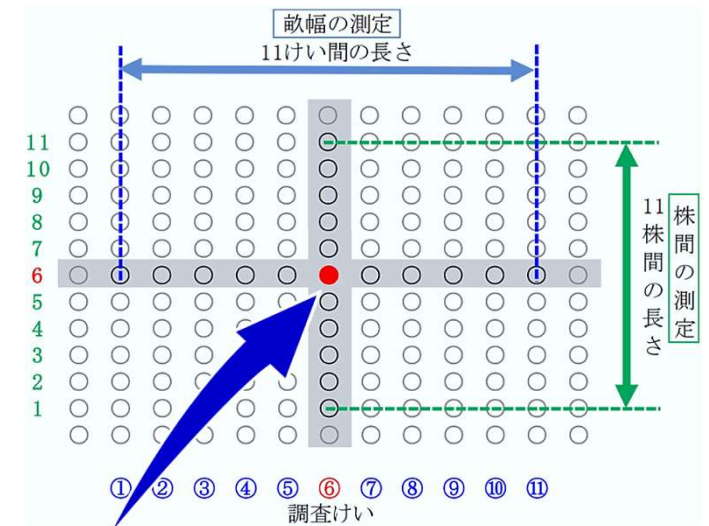
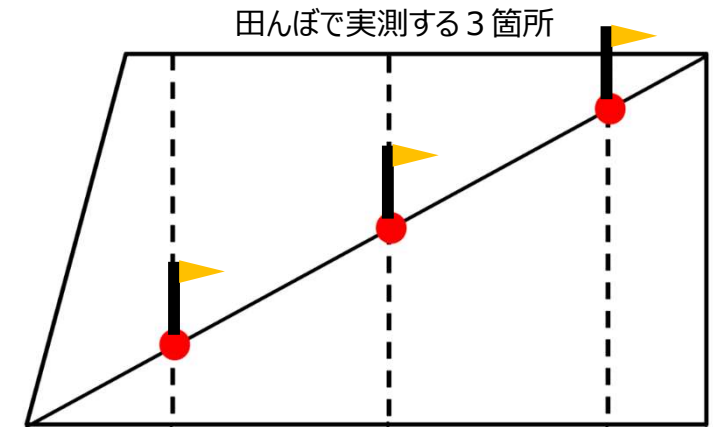
田んぼでの実測調査（その1）



株間を測っている様子



- ・ お米の収穫量を予想するため、3箇所に設置したポールを中心にして、株の間隔などを測ります。



●がポールを立てる株

田んぼでの実測調査（その2）



穂数を数えている様子



- ・職員等が田んぼに立ち入り、ポールのある株を中心に、10株それぞれの『穂数』を計測します。



『有効穂』は、
実が入っている穂の
ことです。

『無効穂』は、
病虫害などの影響に
より実が入っていない穂
のことです。

もみ数を数えている様子



- ・調査株ごとに、有効穂の『もみ数』を数えます。



坪刈りの様子



- ・ 3箇所ポールからそれぞれ1 m²内にある株を全て刈り取ります。
（※ 1 m² × 3箇所 = 約1坪）
これを、『坪刈り調査』と呼んでいます。

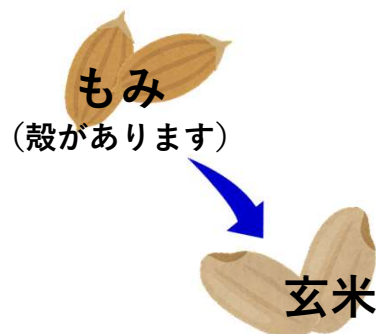
脱穀の様子



- ・ 刈取った稲を『脱穀機』で脱穀します。



もみすり作業



均分器での作業



200 g の試料

- ・乾燥したもみを『もみすり機』で『玄米』にして、『均分器』を使い200 g の試料を用意します。

※『玄米』とは、粒の大きさが、1.7mm以上のもの。

段ぶるい作業

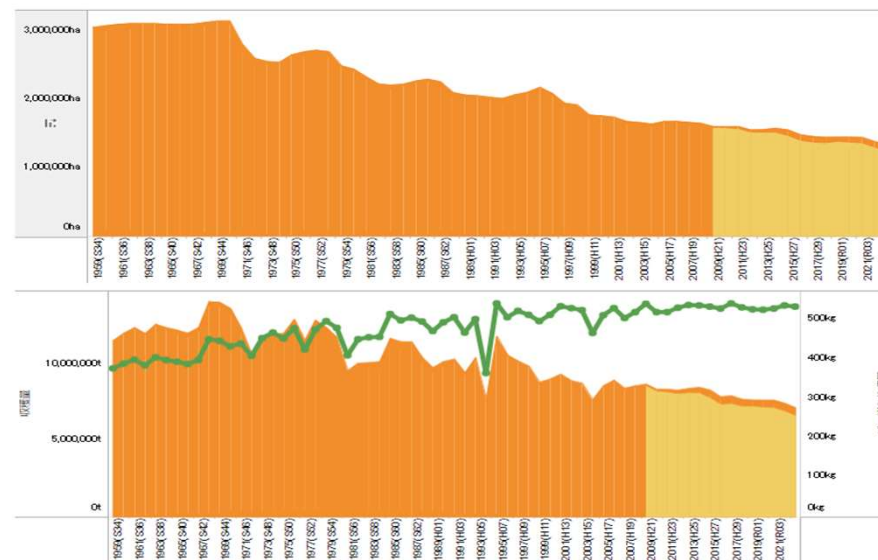
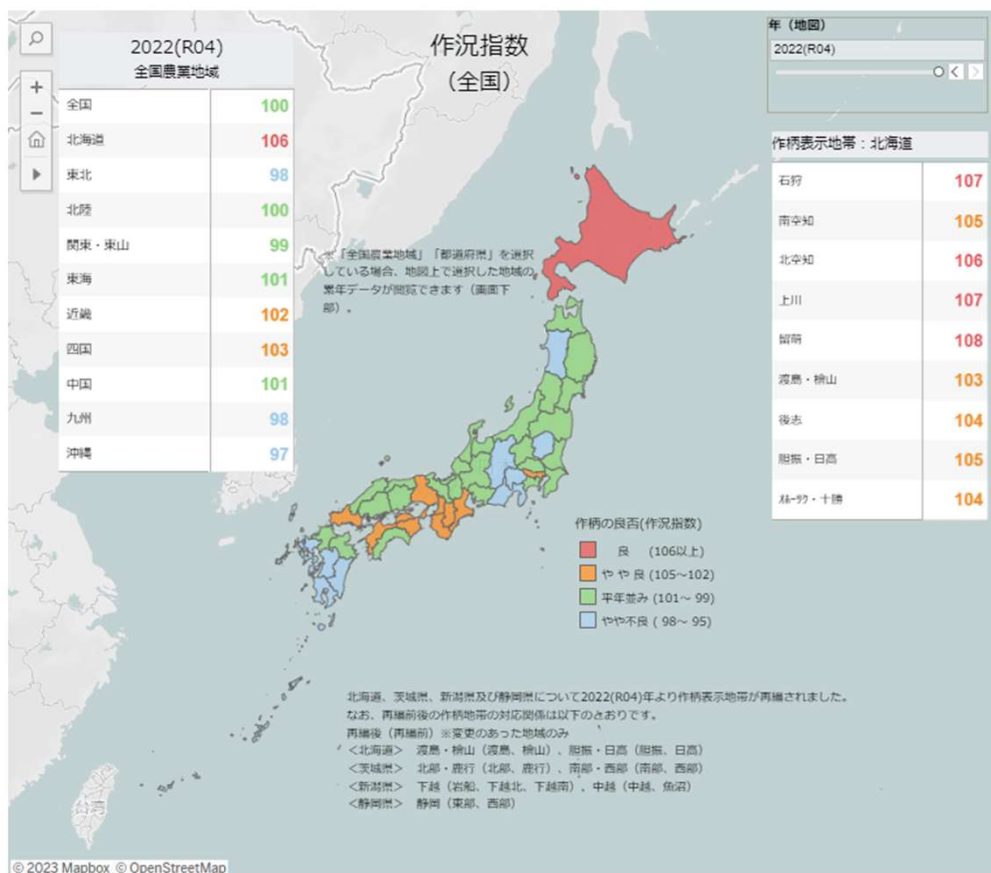


- ・この試料を使って、『段ぶるい機』で一定の粒の大きさごと（くず米、1.7、1.75、1.8、1.85、1.9、1.95、2.0、2.1、2.2mm）に玄米の重量を計測します。

田んぼでの実測調査の結果 (水稲収穫量調査)



- ・ パネル 4 ～ 7 のような実測調査により、
以下のように、お米の生産状況を明らかにしています。



◆ 『農林水産省の統計』 については、こちら

◆ 『MAFF統計ダッシュボード』 は、こちら

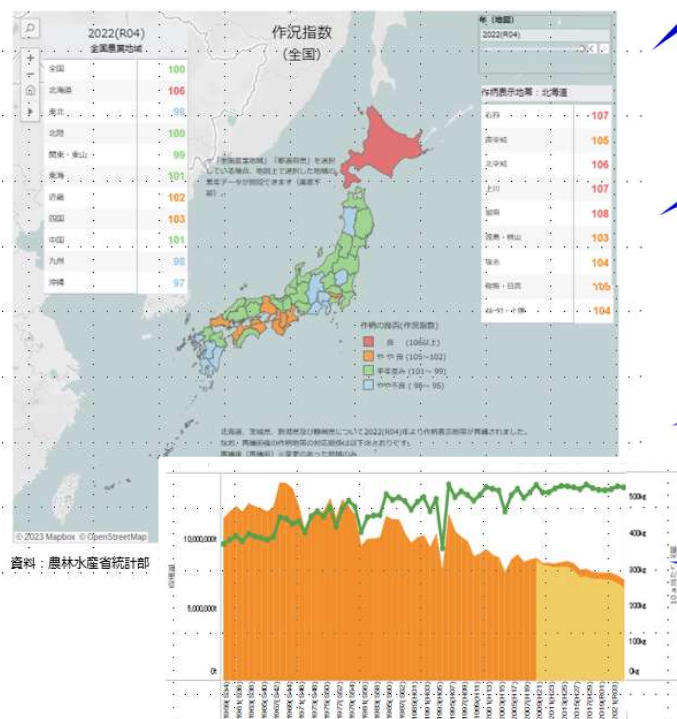
◆ 農林水産省以外の統計調査は『e-Stat』で見ることが出来ます。
(「e-Stat」イースタットとは、政府統計の総合窓口です)



資料：農林水産省統計部「MAFF統計ダッシュボード」より抜粋

農林水産施策など幅広く活用され、 食と農を支える農林水産統計

農林水産統計データ

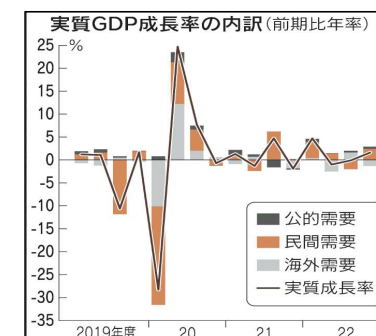
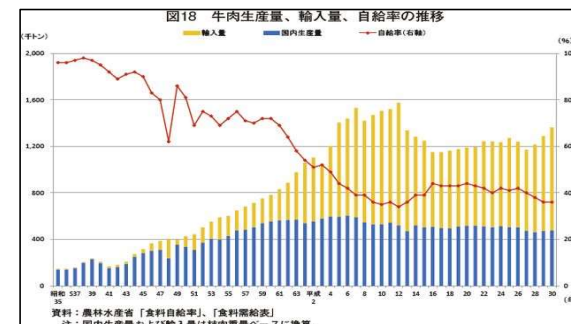


・食料需給目標の策定
など農林水産施策の
推進

・GDP（国民総生産）など
重要な指標の算出に活用

・農家や食品産業の経営の
方針を決める際に利用

・農産品ランキング
などテレビや雑誌で
の話題・情報の提供



千葉県主要農畜産物の全国順位 令和2年

